コンピュータ演習 第7回配布資料

今回のテーマも、「**プレゼンテーション**」です。

今回は、アニメーションや場面切り替えなど、プレゼンテーションソフトの演出的な機能を実習します。

- •イラストや図形を使った、視覚的効果のあるスライドを作成しましょう。
- アニメーションを使って、演出効果をつけましょう。
- •(時間があれば)リハーサル機能を使って、スライドを自動的に再生しましょう。

連絡事項

この授業では、学習支援システムの「Moodle」で授業を進めていきます。出席の確認や、課題の提出などに利用します。 学内からだけでなく、自宅や外出先からでもアクセスできます。

- ・アドレス: <u>https://elearn.humans.hyogo-dai.ac.jp/</u>
- •スマートフォンやタブレット端末でも利用できます。



今回の内容

- 1. <u>プレゼンテーションの作成(2)</u>
 - ∘クリップアートの挿入
 - 図形(オートシェープ)の挿入
 - ∘ アニメーションの設定
- 2. <u>リハーサル機能</u>

今回の課題

- •課題:図とアニメによるプレゼンの作成
 - ∘提出期限∶次回の授業開始まで

プレゼンテーションの作成(2)

テキストボックスの挿入

1.「挿入」タブの「テキスト」メニューから「テキストボックス」をクリック(または、「ホーム」タブの「図形描画」メニューから選択)
 2. カーソルが表示されるので、挿入したい位置をクリックして、、文字を入力



3. 必要であれば、「ホーム」タブ「フォント」メニューにあるボタンで、フォントの種類・サイズを設定



図形の挿入

- 1.「挿入」タブの「図」メニューから「図形」をクリック (または、「ホーム」タブの「図形描画」メニューから選択)
- 2. 挿入したい図形をクリックして選択
- 3. スライド上でマウスをドラッグすると大きさが選択でき、ドラッグし終わると図形が挿入される
 - ○大きさを変更:四隅や上下左右にある」」をドラッグ
 - ○移動:図形のなかをマウスでドラッグ
 - ○回転:図形の上にある、丸い矢印をドラッグ

4.「描画ツール」の「書式」タブで、図形の塗りつぶしや枠線の種類・色・太さや効果、文字の塗りつぶしなどを設定



- 1. 「挿入」タブの「オンライン画像」をクリック
- 2.「画像の挿入」ウィンドウが表示されるので、「Bing イメージ検索」の入力欄に、探したい写真・イラストなどのキーワードを入力 し、「Enter」キーを押して検索する



3. 検索結果が表示されるので、挿入したいオンライン画像を選択する 「すべてのWeb検索結果を表示」をクリックすると、ライセンス以外の画像が表示される

∢サイトに戻る	×
 Bing イメージ検索 パンコンの検索結果は 414 件です 	
📃 🖳 🚟 🔍 🍉 🖌	
	e x
<u>東京な時に、アイ</u> ラー・「新入 書かせ	y,

- 4.「挿入」ボタンをクリックすると、スライドに画像が挿入される
 - ○大きさを変更:四隅や上下左右にある」」をドラッグ
 - ○移動:図形のなかをマウスでドラッグ
 - ○回転:図形の上にある、丸い矢印をドラッグ



図形をオンライン画像をグループ化する

複数の図形やオンライン画像をグループ化することで、ひとつのグループとしてとして、扱うことができます。

 Shift」キーを押しながら、グループにするクリップアート・図形をクリック (または、複数のクリップアート・図形を囲むようにドラッグ)

2. マウスを右クリックして、「グループ化」を選択すれば、選択したクリップアートや図形がグループになる

○グループ化を解除するには、右クリックして、「グループ化」「グループ解除」を選択



アニメーションの設定

スライド上の文字や図形、クリップアートに、アニメーションを設定します。

- 1.「アニメーション」タブの「アニメーションの詳細設定」メニューの「アニメーションウィンドウ」をクリック
- 2. アニメーションを設定したい文字や図形、クリップアートを選択する(複数選択も可能)
- 3. 「アニメーション」メニュー、または、「アニメーションの追加」ボタンをクリック
 - ○開始:スライドに現れてくる効果
 - ○強調:指定したものを強調して表示する効果
 - ○終了:スライドから消えていく効果
 - ○アニメーションの軌跡:指定したものを特定の軌跡で動かす
- 4. メニューから「その他の 効果」を選択すると、効果の一覧が表示されるので、選択して「OK」ボタンをクリック
- 5. スライドのなかと右側のアニメーションウィンドウの一覧に、番号つきでアニメーションが登録される



アニメーションの効果のオプション、タイミング・速さなどを設定する

アニメーションを選択した状態で、その効果の設定や速さを設定します。

効果の設定(設定できないアニメーションもある)

○「アニメーション」タブの「アニメーション」メニューの「効果のオプション」をクリック

- アニメーションする方向や種類などを設定できる
- •開始タイミングの設定

○「アニメーション」タブの「タイミング」メニューの「開始」を設定

- ■クリック時:マウスをクリックしたときにアニメーションを開始
- 直前の動作と同時: 直前の番号のアニメーションと同時に開始
- 直前の動作の後: 直線の番号のアニメーションの後に開始
- 継続時間(速さ)の設定
 - ○「アニメーション」タブの「タイミング」メニューの「継続時間」を設定
 - アニメーションをする時間を、秒単位で設定できる
- アニメーションの順序の変更
 - ○「アニメーション」タブの「タイミング」メニューの「アニメーションの順序変更」を設定
 - 順番を早くする:アニメーションする順番がひとつ早くなる
 - 順番を遅くする:アニメーションする順番がひとつ遅くなる



アニメーションを削除する

設定したアニメーションを削除するには、次のどちらかの操作をします。

1. 右側のアニメーション・ウィンドウを使う方法

○アニメーション・ウィンドウの一覧から、削除したい番号のアニメーションを右クリック

- ○メニューから、「削除」を選択
- 2.「アニメーション」タブのメニュを使う方法

○「アニメーション」タブの「アニメーション」メニューの中から、「なし」の効果を選択

リハーサル機能

スライドショーのリハーサル

「リハーサル」機能を使えば、マウスをクリックしたタイミングが記録されるので、マウスやキーボードを操作しなくて も、作成者が意図したタイミングで自動的にスライドショーが進行させることができます。

- 1. 「スライドショー」タブの「設定」メニューの、「リハーサル」をクリック
- 2. リハーサルが開始され、操作が記録される
 - 画面の左上にタイマーが表示される(中央:そのスライドの再生時間、右:スライドショー全体の再生時間)



3. リハーサルが終わると、確認の画面が表示されるので、設定する場合は「はい」をクリック(やり直す場合は「いいえ」をクリック)

	Microsoft PowerPoint ×
0	スライド ショーの所要時間は 0:01:01 です。今回のタイミングを保存しますか? はい(Y) いいえ(<u>N</u>)

リハーサルのあとのスライドショーの設定

リハーサル機能で、タイミングを設定したら、その設定で繰り返しスライドショーを行うように設定します。



「スライドショー」タブの「設定」メニューの、「スライドショーの設定」をクリック
 「オプション」に中の「Escキーが押されるまで繰り返す」をチェック



3. 右下の「OK」ボタンをクリック

第7回の課題:図とアニメを使ったプレゼンの作成

課題の内容

今回の課題は、「図形とアニメーションを利用したプレゼン」を作成します。

今回のプレゼンのテーマは、「**私の自己紹介**」とします。自分の地元(出身地)の情報をまとめたり、学生の間にやって みたいことのランキング、行ってみたい場所(観光地)などを表現します。次の構成で、スライドを作ってください。

- •1枚目(レイアウト:<u>タイトルスライド</u>)
 - タイトル: 私の自己紹介
 - ○サブタイトル:授業の日付、学籍番号、氏名
- 2枚目(レイアウト: <u>タイトルとコンテンツ</u>)
 - タイトル: はじめに
 - あなたの基本情報(名前とふりがな、所属学部学科、好きなもの)
 - ○「自己紹介のポイント」というテキストボックスを作成
 - ○「私の出身地」「やってみたいこと」「行ってみたい場所」を図形で表現
 - ∘ アニメーションを設定
- 3枚目(レイアウト:<u>タイトルのみ</u>)
 - o タイトル: 出身地は「」(は自分の地元)
 - ○「観る」「食べる」「遊ぶ」「知る」「体験する」の5つのうち、2つのポイントで地元の情報を紹介
 - 図形とテキストボックスで具体的に説明
 - オンライン画像で関連する写真を紹介
 - ∘ アニメーションを設定
- 4枚目(レイアウト: <u>タイトルのみ</u>)
 - タイトル: やってみたいこと(は自分の地元)
 - ○学生の間にやってみたいこと上位5つをランキング形式で紹介
 - ∘ 図形とテキストボックスで具体的に説明
 - ∘ アニメーションを設定
- 5枚目(レイアウト: タイトルのみ)
 - タイトル:行ってみたい場所
 - ○学生の間に行ってみたい場所を紹介(国内外を問わない)
 - ○図形とテキストボックスで、その場所の説明と交通アクセス(最寄り駅から)を説明
 - オンライン画像で関連する写真を紹介
 - ∘ アニメーションを設定
- 6枚目(レイアウト: タイトルのみ)
 - タイトル: おわりに
 - ○3枚目~5枚目で説明した内容3つを簡潔にまとめる
 - ○図形とテキストボックスで、3つのポイントを説明
 - アニメーションを設定

課題のポイント

それぞれのスライドには、次に指定する操作・設定がされていることとします。

1. すべてのスライドでデザインやレイアウトを統一して設定する

○ 設定はを自由に選択してよい

2. フォントや文字の大きさ・色などは、すべてのスライドでできるだけ統一

○大きさや色は、自由に選択してよい

3. アニメーションは設定しすぎない

 ・シンプルで、単純に(「KISSの原理」で:Keep it short and simple.)

4. 授業中に説明があれば、次の設定も行うこと

○リハーサル機能の利用(スライドショーを1分程度でするように設定)

- また、デザインやレイアウトの5つの法則にも注意してください。
 - [法則1]余白を十分にとる

○余白を十分にとったゆとりのある配置で、見やすくて読みやすくする

• [法則2]揃えて配置する

○文字や図形などを意識的に揃えて配置し、きれいに見せる

• [法則3]グループ化する

○ 関連する内容同士を近づけて、わかりやすい構成にする

• [法則4] 強弱をつける

○ 内容の重要性に応じて目立ちやすさを変えて、パッと見てわかるようにする

• [法則5]繰り返す

○ プレゼン内で同じパターンを繰り返して、統一感をもたせる

課題の提出方法

ファイルの保存

ファイル名:「0520」+「学籍番号」+「.pptx」を設定(半角文字で)

 ・例:学籍番号がC2241000の場合、ファイル名は「0520c2241000.pptx」

課題をファイルに保存するときには、次のように操作してください。

- 1.「ファイル」タブをクリックして、「名前を付けて保存」を選択
- 2. 保存する場所に「このPC」を選択した後、「参照」をクリック
- 3. ウィンドウが開いたら、保存する場所(「デスクトップ」や「ドキュメント」などのフォルダ)を選択して、指定されたファイル名を入力 する
- 4.「保存」ボタンをクリックすると、ファイルに保存される

課題の提出

保存できたら、Moodleの授業のコースにある提出先へアップロードして、課題を提出します。

- 1. 『第7回の課題』をクリック
- 2.「提出物をアップロード・入力する」ボタンをクリック
- 3.「ファイル提出」の中にある「ここにドラッグ&ドロップして...(省略)」という場所に、ファイルをドラック&ドロップ
- 4. ファイルが登録されたら、「この状態で提出する」ボタンをクリックすれば、提出完了!

課題の期限

- •次回の授業開始時間までとします。
- •提出期限を過ぎても、必ず提出すること(あまり遅すぎると成績に影響する場合があります)。